

大阪社会保障推進協議会との協議等 議事録（要旨）

此花区役所まちづくり推進課（総合企画）

1 日 時 令和6年1月26日（金）14時00分～16時00分

2 場 所 此花区役所3階 講堂A

3 団 体 名 大阪社会保障推進協議会

4 協議等の趣旨 2023年度大阪市24区キャラバン行動要望書

5 出 席 者 （団体側） 7人
（本市側） 16人

6 議 事 要 旨

（1）介護保険について

【団体側】此花区での申請から認定に要する日数等状況を教えていただきたい。また、介護保険料の減免率を教えていただきたい。

【本市側】介護保険の申請から認定までに要する日数は35.9日となっている。また、30日以内に認定したのは32.8%となっている。

介護保険料の減免について、令和3年度の実績で298件、内訳は生活困窮が175件、所得減少が64件、災害が0件、給付制限と境界層を合わせて10件、コロナが49件となっている。

（2）医療・公衆衛生について

【団体側】此花区独自の取り組みはあるのか教えていただきたい。

【本市側】在宅医療介護連携会議や地域包括ケア会議などで関係団体が集まるので、そのような場で連携して周知などは行っている。

（3）国民健康保険について

【団体側】一部負担金減免について大阪府下の市町村の適用件数を調べた結果、大阪市は2件であり、他都市と比較すると非常に少ない。このことは、申請を区で受け付けて、福祉局に審査をかける対応の仕組みが影響しているのではないか。

【本市側】一部負担金減免の適用については、一時的に、災害等で財産を失った場合、また失業によって生計が維持できなくなり、生活保護基準以下になった場合に、3か月を限度に減免を適用する制度であり、相談内容において、収入が低いことが慢性的である場合や、治療も長期にわたる場合など、当面解消の見込みが立たない方が多く、医療費のみならず生活支援に及ぶ相談になることがほとんどであり、結果的に生活保護の意思を確認しながら生活支援担当と連携した対応になる。

【団体側】過去に国保料の滞納があっても新たに被保険者証の資格取得した場合、短期証ではなく通常証が交付されるのか。

【本市側】一旦資格喪失し新たに資格取得した場合、通常証となる。

【団体側】資格者証世帯の子どもの被保険者証の交付状況及び交付できない世帯に訪問調査等にて状況を把握しているか。

【本市側】資格者証世帯の子どもの国保証については、書留で郵送しており、受け取らない世帯には繰り返し送付している。現在のところ2世帯2名のみ交付できておらず、訪問調査などはしていない。滞納世帯であり財産調査にて財産状況は把握している。「保険証在中」と記して郵送しているので、それでも受け取らない理由は不明であるが、すでに社会保険を資格取得していることにより受け取らないということも考えられる。

(4) 特定健診について

【団体側】生活保護者の特定健診の受診件数を教えていただきたい。受診率をあげるために独自の取り組みはおこなっているのか。

【本市側】令和4年度受診者数は52件、令和3年度は57件であった。受診率向上に向けて区民まつりや健康教育などで啓発を行っている。

(5) 生活保護及び困窮者支援について

【団体側】扶養照会人数の8,677人は何の数字か。

【本市側】大阪市全体の扶養照会人数である。

【団体側】我々の資料では、その内322人が此花区で、金銭的援助を受けられたのは0件となっている。被保険者1人につき複数人に照会することもあると思うが、その322人の保護世帯数の内訳は何件か。

【本市側】現在、その数字は持ち合わせていない。

【団体側】扶養調査について、国会で議論されたことは知っているか。

【本市側】承知している。令和3年2月26日に厚労省から改正の通知があり、10年間音信不通の親族には照会不要などが示された。

(6) 保育所について

【団体側】大阪市の保育所保留件数は2,341名とあるが、此花区の状況を教えていただきたい。

【本市側】令和5年4月1日時点の此花区の状況は316名申込で231名入所、転所7名、保留78名となっている。

(7) 防災対策の強化について

【団体側】津波避難ビルの推移を教えていただきたい。また、地域でどのような防災に関する取り組みを行っているのか。

【本市側】令和5年9月時点で105棟を津波避難ビルに指定している。今後も民間の建物も含めて指定を増やして行くように進めていきたい。地域での防災取り組みは、出前講座の開催や地域での防災訓練時の安否確認の指導などを行っている。

【団体側】避難所に段ボールベッド等備蓄はあるのか。また、福祉避難所の状況を教えていただきたい。

【本市側】此花区に15か所の避難所があり、備蓄については、原則として300食の避難食を備えている。その他には、水、毛布、携帯トイレも配備している。段ボールベッドは今のところ配備ができていない。福祉避難所は、此花区で8施設と協定を締結している。更に増やしていきたいと考えている。